

ほくと法人IBサービス

ワンタイムパスワード(ハードウェアトークン)導入に関する Q&A

▶ ワンタイムパスワード(ハードウェアトークン)

Q1 ワンタイムパスワードとは何ですか？

A1 60秒毎に更新される使い捨てのパスワードのことです。更新後60秒しか使用できず、一度使用すると無効となるため、第三者による不正取引に対し高い効果が見込めます。

Q2 ハードウェアトークンとは何ですか？

A2 「ワンタイムパスワード」を表示するキーホルダー大の下図の装置のことです。60秒ごとに変化する数字6桁のパスワードが表示されます。



Q3 なぜ、ワンタイムパスワードを使うのですか？

A3 全国の金融機関においてインターネットバンキングによる不正送金の被害が発生しており、さらなるセキュリティ強化が必要な状況です。ワンタイムパスワードを導入することにより、第三者による不正取引に対し高い効果が見込まれます。

Q4 ワンタイムパスワード入力が必要な取引は何ですか？

A4 ワンタイムパスワードは下記の取引時に入力が必要となります。

振込振替 (都度振込)	◇資金移動実行時 ・「承認あり」の場合は、最終承認者の承認時 ・「承認なし」の場合は、振込実行時 ※「振込振替(事前登録方式)」は不要です。
データ伝送 (総合振込/給与・賞与振込)	◇データ伝送実行時 ・最終承認者の承認時 ◇ファイル受付実行時
税金・各種料金の払込み (ペイジー)	◇民間企業への払込実行時
管 理	◇利用者ユーザの登録・変更時 ◇トークン失効時の処理 等
振込先の管理	◇振込先の登録・変更時

Q5

ワンタイムパスワード(ハードウェアトークン)が導入されたら、「都度指定方式の振込振替(当日扱い)」は可能になりますか？

A5

平成27年6月1日(月)以降、ワンタイムパスワードの利用を必須とさせていただきます。ワンタイムパスワードの利用にあわせ、平成27年6月1日(月)より、都度指定方式の振込振替(当日扱い)を再開させていただきます。その際、利用者ごとに「当日扱いを認める」設定が必要になります。詳細はホームページに掲載の「ワンタイムパスワード導入マニュアル」をご参照ください。

Q6

ワンタイムパスワードは必ず使用する必要がありますか？

A6

平成27年4月6日(月)以降、ワンタイムパスワードの利用開始登録をすることで、ワンタイムパスワードの利用が可能となります。平成27年5月31日(日)までは利用開始登録を省略することが可能ですが、平成27年6月1日(月)からワンタイムパスワードの利用が必須となり、利用開始登録をしていなければワンタイムパスワード入力が必要なお取引ができなくなりますのでご注意ください。

Q7

メール通知パスワードは廃止されるのですか？

A7

平成27年5月31日(日)をもってメール通知パスワードによる認証を廃止し、以降はワンタイムパスワード認証に統一させていただきます。現在、メール通知パスワードを利用中のお客さまにおかれましては、事前にメール通利パスワードの利用解除ができますので、ワンタイムパスワードの利用開始登録後、メール通知パスワードの利用解除を行ってください。

Q8

ハードウェアトークンの申込方法は？

A8

申込は原則不要です。平成27年4月1日(水)以降、1契約先に対し1個を無料で順次送付いたします。＜追加でトークンが必要な場合＞
複数の部署、支社、営業所にわかれてご利用の場合、トークンの追加申込みができます。追加申込に関するお手続き方法などは、ほくと法人IBサービスサポートセンターまでお問い合わせください。追加発行を行う場合は、発行手数料として1個につき1,080円(税込)がかかります。

Q9

トークンを複数ユーザで共有することはできますか？

A9

各ユーザのワンタイムパスワード利用開始登録画面で、同一のシリアル番号を登録することで共有できます。トークンの共有は同一契約の代表口座と関連口座の利用者にて可能です。別契約口座のユーザとは共有できません。契約ごとにハードウェアトークンが必要になります。

Q10

トークンの利用手数料はかかりますか？

A10

トークンの初回発行手数料・月額手数料ともに無料です。但し、トークンを複数個ご利用の場合は、発行手数料として1個につき1,080円(税込)がかかります。トークンの紛失・盗難等により再発行する場合も同様の手数料がかかります。トークンの故障・破損等による再発行でトークンをご返却いただける場合、手数料はかかりません。

Q11

トークンに有効期限がありますか？

A11

トークンの裏面に有効期限が記載されています。表示形式は「月/日/年(西暦下2桁)」の順に表示されます。有効期限内については故障等以外の理由による電池切れの心配はありません。有効期限到来の際には前もってお知らせします。

Q12

トークンの紛失または盗難にあった場合は？

A12

すぐにお取引店へご連絡ください。トークンを複数お持ちの場合は、マスターユーザが、紛失、盗難、故障にあったトークンの失効処理を行い、残りのトークンを共有することで業務継続が可能です。

Q13

トークンが故障してしまったのですが？

A13

すぐにお取引店へご連絡ください。

トークンを複数お持ちの場合は、マスターユーザが、紛失、盗難、故障にあったトークンの失効処理を行い、残りのトークンを共有することで業務継続が可能です。

Q14

ワンタイムパスワードの入力を複数回間違えて入力したら、「お取り扱いできなくなりました。」のメッセージが表示されました。どうすればよろしいですか？

A14

ワンタイムパスワードを一定回数、間違えて入力すると、不正利用防止のためワンタイムパスワードの入力が必要な取引が行えなくなります。

ハードウェアトークンを共有している場合は、各ユーザが間違えた回数の合計が一定回数以上になると、共有しているユーザ全員が、ワンタイムパスワード利用停止となります。

その場合、マスターユーザが「利用者管理」メニューより、他の一般ユーザの「ワンタイムパスワード利用停止解除」を行うことによって、再度利用可能となります。

マスターユーザがワンタイムパスワード利用停止となった場合は、ほくと法人IBサービスサポートセンターまでお問い合わせください。

その場合、手続き完了に日数をいただく場合がございますのでご了承ください。

▶ サービス内容、操作のお問い合わせは、「ほくと法人IBサービスサポートセンター」へご連絡をお願いいたします。

ほくと法人IBサービスサポートセンター

フリーダイヤル **0120-004-235**

【受付時間】平日 午前9:00～午後5:00(銀行休業日を除く)